

平成31年度当初予算の概要

山口の強みと潜在力の発揮

～新時代を拓く「3つの維新」への挑戦～



産業
維新



生活
維新



大交流
維新

平成31年3月

 山口県



目

次

予算編成の基本的な考え方	1
当初予算のポイント	1
◇ 当初予算規模（一般会計）	1
1 「やまぐち維新プラン」の具現化に向けた取組の推進	2
2 持続可能な行財政基盤の確立に向けた取組の着実な推進	9
◇ 新規重点事業 総括表	16
◇ 新規重点事業等の概要	17
◇ ICT、IoT等導入・活用関連事業	35
◇ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」 関連事業	36
◇ 岩国基地に係る交付金関連事業	37
当初予算の概要（一般会計）	38
1 当初予算規模	38
2 歳入の状況	39
3 歳出の状況	41
◇ 財源調整用基金の状況	44
◇ 一般分の県債残高の状況	45
◇ 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	46

《付属資料》

1 歳入・歳出予算等の推移（一般会計）	47
○ 予算規模	47
○ 県税収入	47
○ 地方交付税	48
○ 国庫支出金	48
○ 県債発行額	49
○ 公共事業関係費	49
○ 公債費	50
○ 基金残高	50
2 県債残高の推移（一般会計）	51
3 特別会計予算	52
4 企業会計予算	53

予算編成の基本的な考え方

- 平成31年度当初予算は、「やまぐち維新プラン」に沿った新たな県づくりを本格的にスタートする予算とし、山口県の未来を切り拓く「3つの維新」への挑戦を力強く進め、その具現化に向けた取組に的確に対応した編成を行いました。
- また、「3つの維新」への挑戦を支える土台となる揺るぎない行財政基盤を確立するため、行財政構造改革の実現に向けた取組を着実に推進していきます。

1 「やまぐち維新プラン」の具現化に向けた取組の推進

人口減少問題をはじめ、県政が直面する様々な課題に立ち向かい、これを突破していくため、本県が持つ強みや潜在力を活かし、維新プランに基づく「3つの維新」への挑戦を本格化させ、「活力みなぎる山口県」の実現に向けた取組を力強く進めます。

2 持続可能な行財政基盤の確立に向けた取組の着実な推進

県政推進の土台となる揺るぎない行財政基盤を築き上げるため、引き続き、歳出構造改革や財源確保対策の取組を確実に実施し、行財政構造改革の実現に向けた取組を推進していきます。

当初予算のポイント

◆ 当初予算規模（一般会計）

6,854億円（対前年度比 +124億円、+1.8%）

維新プランの早期具現化に向けて、本県の強みと潜在力を活かし、重点的に政策を進める19の「維新プロジェクト」の推進に必要な事業費を計上しました。

1 「やまぐち維新プラン」の具現化に向けた取組の推進

「やまぐち維新プラン」に基づく「3つの維新」への挑戦に本格的に取り組み、確かな成果を上げていくため、少子高齢化・人口減少の進行等、厳しい環境にあっても、「活力みなぎる山口県」の実現に向けて、特に本県の課題に対応した項目に重点的・優先的な予算配分を行い、実効性の高い施策を構築しました。

「3つの維新」と本県の課題に対応した重点項目

産業維新

山口の強みを最大限に活かし、活力の源となる産業力を大きく伸ばす

重点項目

①イノベーションの創出と中堅・中小企業の成長支援

産業力強化によるイノベーションの創出と本県経済を支える中堅・中小企業の成長を支援します。

②強い農林水産業の育成

担い手の減少等が進む中であっても、本県の強みを活かした農林水産業の育成に取り組みます。

大交流維新

山口の潜在力を引き出し、人やモノの流れを飛躍的に拡大する

重点項目

③人とモノの流れの拡大

観光力の強化や国内外への新たな市場の開拓などを通じて大交流の実現を図ります。

生活維新

県民誰もが、希望を持っていつまでも安心して暮らし続けられる基盤を築く

重点項目

④暮らしに満足できる生活環境づくり

県民の暮らしの満足度を高める生活環境づくりを進めます。

⑤新時代に繋げる人材の育成と活躍支援

新たな時代を見据えた人材の育成と県民が活躍できる環境づくりに取り組みます。

⑥県民が安心・安全に暮らせる活力ある地域づくり

県民が安心・安全に暮らせる災害に強い県づくりや活力ある地域づくりを進めます。

イノベーションの創出と中堅・中小企業の成長支援

産業維新

瀬戸内産業の再生・強化、成長分野での事業創出、IoT等新技術のあらゆる分野での導入によるイノベーションの創出、県内経済を支える中堅・中小企業の成長支援など、本県の強みや潜在力を活かした産業競争力の強化、生産性の向上を図ります。

イノベーションの創出による産業力の強化・成長産業の発展

新 オープンイノベーションの推進 ～「今までにない」価値を生み出す～

- R & Dラボの構築と高度人材による企業への技術支援の一体的な実施
- 自動車分野に特化したイノベーションの創出に向けた推進体制の構築と研究開発・事業化への支援



◆ 産業基盤の整備

- 新 企業ニーズに対応した航行安全対策基準策定のためのガイドラインの作成
- 迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備（山陰道、小郡萩道路等）

新 県内医薬品産業の強化に向けた支援

- 本県独自のGMP（医薬品等の製造及び品質管理基準）迅速調査導入等、県内医薬品産業の強化に向けた支援

新 健康長寿社会実現に向けた新たな産業の創出

- 認知症予防プログラムの開発・実証研究と実証基盤を活用した新たな製品・サービスの創出

新 IoT等新技術導入による生産性向上の推進 ～官民連携で企業のIoT化をサポート～

- 「やまぐちIoT導入サポーター」の派遣やワークショップ実施による地域中核企業等への導入支援

中堅・中小企業の成長支援

新 「やまぐち・どこでもキャッシュレス!」実現の支援

- 「やまぐちキャッシュレス化実現会議」の設置
- 専門コーディネータの配置やアプリ作成等の環境整備等への補助による地域の導入促進を支援



新 多様な創業・円滑な事業承継に向けた環境整備

- 創業・事業承継の一体的な支援体制の整備
- コーディネータによる第三者承継のマッチングから実現までの一貫した支援

新 建設産業へのICT導入等促進

- ～ICTで実現する魅力ある建設現場～
- 建設ICTビジネスメッセの開催



新 IoT等を活用した中小企業の実産性向上への支援

- IoT等を活用した製品・サービスの高付加価値化や生産工程の省力化・効率化を図る中小企業への支援

◆ 産業人材育成への支援

- 企業の立ち上げから成長まで支援できる地域人材の育成

◆ 若者の県内定着の促進 ～キミに届け!やまぐち企業～

- 新 スマホ向け就職情報アプリによる中小企業の魅力発信

新 外国人材の県内中小企業での受入支援

- 外国人材雇用アドバイザーの配置（山ろしごとセンター）

強い農林水産業の育成

産業維新

深刻化する担い手不足や高齢化が進む中であっても、新たな担い手確保策の実施やICT等を活用したスマート農林漁業の推進、新たな森林経営管理制度への対応など、本県の農林水産業の成長産業化を推進します。

新たな担い手の確保

新 首都圏からの新たな農林漁業就業希望者の確保

～首都圏から山口へ！移住就業者大幅アップの実現～

- 首都圏からの新たな移住就業希望者を掘り起こし、就業まで徹底したサポート体制の構築

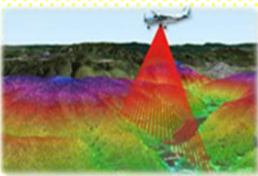


スマート農林漁業の推進

◆ 農林漁業でのICT等先端・先進技術の活用

～夢を叶える農林漁業イノベーションの推進～

- 新 ロボットやICTなど先端技術を活用したスマート農業等の実証研究
- 新 ICTやドローン等を利用した牛の低コスト繁殖経営モデルの実証研究
- 新 航空レーザ計測による高精度な森林情報を活用した森林施業計画の策定
- 新 ICTや衛星データを活用した漁業操業支援システムの構築



「農林業の知と技の拠点」の形成

新 農林業の知と技の拠点整備 ～研究と教育の一体化で切り拓く新たな未来～

- 先端技術開発の活性化・迅速化と即戦力となる高度な技術を持つ人材の育成を一体的に行うための拠点の整備

畜産業の振興

新 統一ブランドを核とした県産和牛の振興

- 格付等の基準を設けた県産和牛統一ブランドの取組推進と子牛の増頭対策等の実施



新たな森林経営管理制度への対応

新 森林経営管理制度の円滑な運用

- 自然条件が悪く採算が取れない森林を市町自らが管理する新制度の円滑な運用に向け、森林環境譲与税を活用した広域的な取組により市町を支援
- 即戦力となる林業技能者の確保と林業経営体の育成の取組を一体的に実施
- 森林総合情報システムの機能強化により森林の集積・集約化を促進

水産業の振興

新 本県独自の養殖業の振興

- 県産地酒の副産物である酒粕を活用したブランド魚種の開発研究（サバ、ウマツラハギ、アユ）
- ブランド化による販路拡大・漁業者の所得向上



人とモノの流れの拡大

大交流維新

本県ならではの観光資源を活用した戦略的プロモーションの展開、ラグビーW杯や東京オリ・パラを契機に増加するインバウンド需要の確実な取り込み、国内外での新たな市場の開拓、県内への人の還流や移住・定住の促進など、人とモノの流れの拡大を図ります。

選ばれる観光目的地やまぐちの実現

【新】国内外から選ばれる観光目的地やまぐちの実現

～不思議なパワーで「新しい山口」の魅力発信～

- 5大要素（絶景・体験・歴史・温泉・グルメ）を活かした観光プロモーション「YAMAGUCHI MAGIC!」の展開
- 付加価値の高い体験型コンテンツの造成による「稼ぐ力」の強化



◆ 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進

～Welcomeオリンピック！YAMAGUCHIでお・も・て・な・し！～

- 【新】欧米等市場へのプロモーション強化によるインバウンド需要の取り込み
- 【新】キャンプ誘致国との交流支援やトップスポーツクラブを活用したエキシビジョンマッチ等の開催

交流を拡げる基盤整備

◆ 山口宇部空港の国際交流拠点化

- 【拓】韓国からの個人旅行者の拡大に向けた送客支援・プロモーションの実施
- 国際チャーター便の運航支援等による国内外の需要喚起



【新】外国人の受入環境の整備 ～認め合い、共に生きるYAMAGUCHI～

- 多言語対応相談員や翻訳機等を備えた「やまぐち外国人総合相談センター」を設置（山口県国際交流協会内）

国内外での新たな市場開拓

【新】首都圏等での県産品の売り込み強化

- 市町等と一体となった「オールやまぐち」による首都圏等への県産品売り込みの戦略的な展開
- 地域商社のビジネスモデル確立等に向けた取組支援



【新】山口県版エクスポーター育成による海外競争力強化

～県産品満載！山口から世界へ！～

- 輸出のノウハウや現地でのネットワークを有する県内事業者を「山口県版エクスポーター」として育成

◆ 東アジア・アセアン地域等への戦略的な海外展開

- JICAなど国の支援メニューを活用したベトナムへの水産インフラ輸出を目指す県内企業の取組支援
- 県内中小企業の海外販路開拓への支援

やまぐちへの人の還流・移住の促進

◆ 「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議の体制強化

- 【新】移住コンシェルジュを県内に3名配置し、移住希望者の相談から移住後の定着まで、一貫したハンズオン支援を実施

【新】首都圏から県内への人の還流促進

- 県内へ移住し就業・創業した人に対する支援金の支給により、移住就業等を促進

暮らしに満足できる生活環境づくり

生活維新

若い世代が安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる環境づくり、児童虐待防止体制の強化や子どもの居場所づくりの推進、誰もが働きやすい多様な柔軟な働き方の導入促進、快適な暮らしづくりの推進など、県民の暮らし満足度を高める生活環境づくりを進めます。

結婚、妊娠・出産、子育て応援

◆ やまぐち結婚応援センターの支援強化 ～あなたの結婚を叶える「応援」の充実～

- 新 マッチングシステムの機能強化
- 新 会員の魅力・能力を引き出すセミナーの開催

◆ 周産期医療提供体制の充実 ～かかえのない新しい命を未来に繋ぐ～

- 新 新生児用ドクターカー整備に対する補助



新 病児保育利用予約のICT化

- スマホで使えるネット予約サービスの実証実験の実施

新 放課後児童クラブの長期休暇開設支援

- 保育士養成校等の学生と連携し、夏休み期間中等の利用ニーズの増に対応

困難を有する子どもに対する支援

新 子どもの貧困問題への対応

- 子ども食堂の開設・運営をサポートする推進コーディネータの配置やネットワーク会議の開催等



◆ 児童虐待防止対策の強化

- 新たに設置する「福祉総合相談支援センター」に県央部の4つの福祉相談機関を統合し、福祉相談支援機能を強化
- 児童福祉司等専門職員の増員
- 中央児童相談所に警察官の配置
- 一時保護所の定員増、児童指導員の増員

働き方改革の推進

新 希望に応じた就職・働き方の実現 ～人生100年・みんなの働くキモチ応援～

- 就業促進コーディネータを山口しごとセンターに配置し、未就業の女性・シニアへのアプローチ
- 企業見学ツアーの実施による女性・シニアの就業意欲の喚起



新 障害者の就労意識の高揚

- 障害者やその家族を対象に企業の合同説明会や職場体験を実施し、就労意識を高め企業等への就業を促進

快適な暮らしづくりの推進

新 フードバンク活動の拡大・定着支援 ～取扱エリア拡大中！フードバンクin山口～

- 安心・安全で効率的な食品管理システムの導入による食品製造業者からの未利用食品寄贈の機会の拡大

◆ 家庭・企業での省エネ対策の推進

- 新 本県のライフスタイルに合った宅配ボックスの活用検証

新 魅力ある自然資源を活用したエコツーリズム促進

- ニホンアワサングなど魅力ある自然資源を活用したエコツーリズムの取組の実証支援

◆ 空き家対策の推進

- 新 建物状況調査、既存住宅売買瑕疵保険に対する費用補助

新時代に繋げる人材の育成と活躍支援

生活維新

新たな時代を見据えた人づくりの推進、コミュニティ・スクールの一層の充実、児童・生徒に対するきめ細かな教育やいじめ・不登校対策の取組、女性の活躍促進、誰もがいきいきと輝く社会の実現に向けて、新時代に繋げる人材育成と県民が活躍できる環境づくりを支援します。

新時代を創造する人材育成

◆ 新たな時代を見据えた人づくり

- 新 明治150年を契機とした人材育成の取組を活かした、山口県だからこその人づくり推進のための体制の構築
- 新 ふるさとへの理解を深める研修や若者同士の交流等を、県内文化施設や薩長土肥4県で連携して実施
- 「やまぐち未来維新塾」の開催や課題解決型教育プログラムの実施に向けた環境整備



「やまぐち型地域連携教育」の推進

◆ コミュニティ・スクールの取組充実 ～みんなで創る地域の学校～

- 地域連携教育アドバイザーの配置による活動内容の充実・支援
- 新 PTAと連携した家庭教育支援の推進体制の構築
- 新 高校が大学・地元企業・地域等と連携して行う地域課題の解決等を通じた地域を担う人材育成



きめ細かな教育の推進

新 高校教育の魅力向上への取組

- 人口減少等をテーマに、大学教授の講演や高校生同士での議論を通じ、思考力や表現力を育成するセミナーの実施
- オンライン講座による社会に必要な発展的な知識の学習



豊かな心・健やかな体の育成

◆ いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応

- 新 SNSやウェブを活用した24時間体制での連絡窓口の設置
- 新 弁護士と連携したいじめ予防教育の実施
- 新 いじめ等の未然防止に向けた指導マニュアル作成や研修会の開催



新 学校における心の教育の充実 ～心の専門家による「豊かな心」の育成～

- スクールカウンセラーによる「心理教育プログラム」の実施
- プログラムの検証や効果的な教材、指導法の開発

誰もがいきいきと輝く地域社会の実現

新 誰もが安心していきいきと暮らせる社会の実現

- 子育て・介護等の複合的課題に対応できる体制づくり
- ボランティアコーディネーター等地域福祉の担い手の育成

◆ 女性活躍のサポート強化 ～みんなでサポート！女性の活躍～

- 女性が働きやすい職場環境整備への支援
- 新 「輝き女性サポーター」による女性管理職等への相談支援
- 新 男性の気軽な家事参画を促す「カジダン入門講座」の開催

県民が安心・安全に暮らせる活力ある地域づくり

生活維新

昨年7月の豪雨災害の教訓を踏まえた災害対応力の強化、若手医師の確保やがん対策の推進等安心の医療提供体制の充実、人口減少が進む中山間地域づくりの推進など、県民が安心・安全に暮らせる活力ある地域づくりを進めます。

災害に強い県づくりの推進

◆ 平成30年7月豪雨災害を教訓とした災害対策の実施

～災害時における「逃げ遅れゼロ」の実現～

《避難促進体制の構築》

- 新 「住民避難行動促進本部（仮称）」の設置
- 新 率先避難重点促進地域の設定、率先避難モデル事業の実施、地域防災リーダーの養成等による率先避難行動の促進
- 新 住民による自主的な避難所運営の促進

《防災意識の底上げ》

- 新 VRや防災マップづくり等による体験型防災啓発の実施
- 新 住民参加型の土砂災害ハザードマップ作成支援
 - 浸水想定区域図の作成
 - 災害教訓の普及啓発・伝承

《防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策》

- 国の対策に沿って、今後起こりえる大規模な自然災害等に備えた河川改修等の防災・減災対策を実施

新 倒壊の危険性が高いブロック塀等の除却経費への補助



安心の医療・介護の充実、県民一斉健康づくり

◆ 若手医師確保対策の拡充

- 拡 医師修学資金貸付金の特定診療科枠の定員増（1名）

新 がん治療に伴うアピランス（外見）ケアの推進

- ～「自分らしく生きる」を応援～
 - アピランスケア用品の購入費補助制度の創設

◆ がん検診受診率の向上対策の強化 ～大好きな人と一緒にがん予防～

- 新 家族・友だち等が誘い合ってがん検診を受診するキャンペーンの実施

新 救急安心センター（#7119）の開設

～救急車？迷った時は#7119～

新 「やまぐち健幸アプリ」を活用した健康寿命延伸の取組



人口減少社会を生き抜く地域づくりの推進

◆ 中山間地域の活力の向上

- 新 地域経営を担う組織の立ち上げ支援体制を整備

《山口ゆめ花博の成果の継承》

◆ 「山口ゆめ花博基金」の創設

- 「山口ゆめ花博」の開催を通じて得られた成果を継承・発展し、新たな県づくりにつながる施策の推進を図るため、新たに「山口ゆめ花博基金」を創設
- 基金活用事業について、市町や関係団体等と設置する検討委員会で活用方針を決定

2 持続可能な行財政基盤の確立に向けた取組の着実な推進

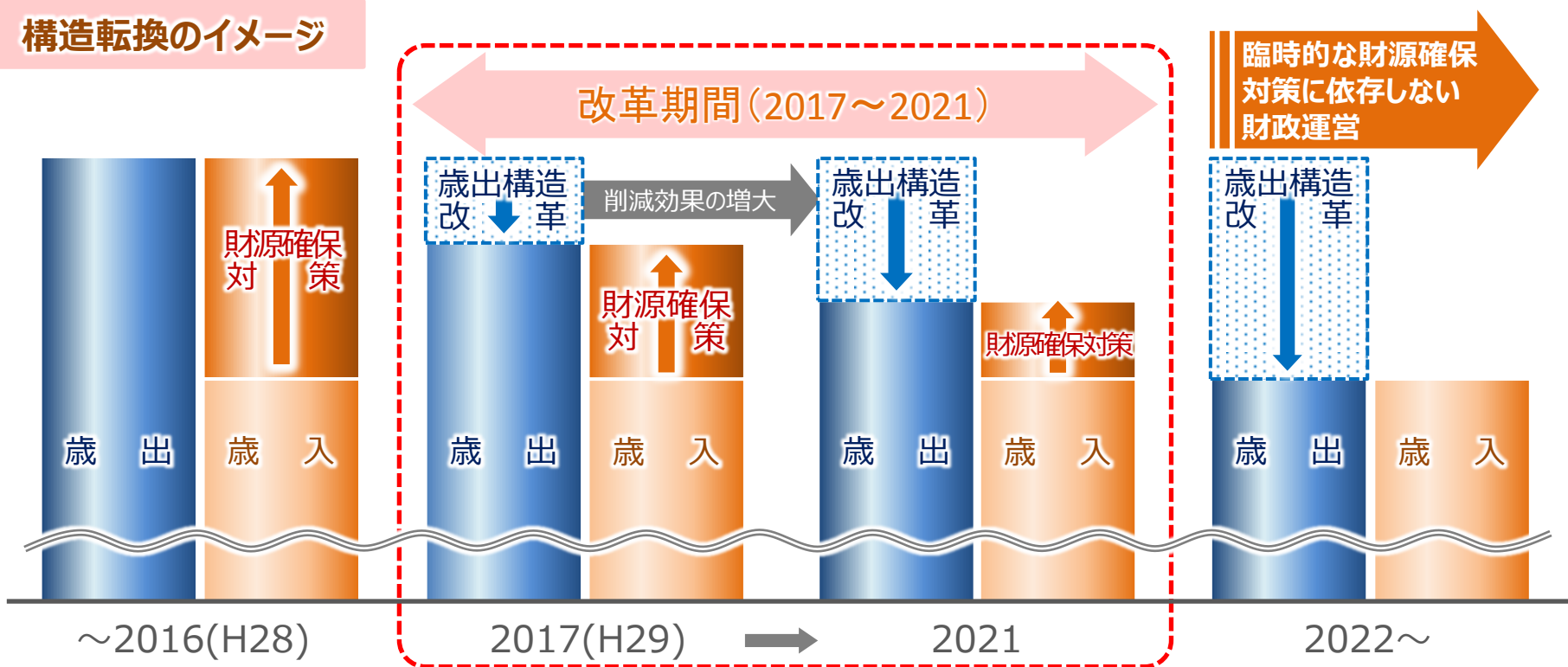
○ 硬直化した財政構造を転換し、「3つの維新」への挑戦を支える、揺るぎない行財政基盤を確立するため、「行財政改革統括本部」を中心に、全庁を挙げた行財政構造改革を推進しています。

【改革期間】 2017（平成29）年度～2021年度（5年間）

【取組の柱】
 I 歳出構造改革 …………… 歳入水準に見合った歳出構造への転換
 II 臨時的・集中的な財源確保対策 …… 改革実現までの間の財源不足の解消

○ 改革の取組を着実に実行することにより、収支均衡した持続可能な財政構造へ転換し、2022年度からは、臨時的な財源確保対策に依存しない財政運営を実現します。

構造転換のイメージ



平成31年度当初予算における財源不足への対応

- 平成31年度当初予算編成においては、これまでの改革の成果を踏まえ、引き続き、収支均衡した持続可能な財政構造への転換に向けた取組を着実に進めました。
- これにより、292億円と見込まれる財源不足に対して、行財政構造改革の取組効果額として約310億円を確保し、財源不足の着実な解消を図ります。

財源不足見込額

▲292億円（H31当初） ← ▲288億円（H30当初時点）

※H31地方財政対策等を踏まえ、財源不足見込額を再試算

行財政構造改革の取組効果額

約310億円

I 歳出構造改革	総人件費の縮減	約 57億円
	事務事業の見直し	約 15億円
	公共投資等の適正化	約 5億円
	公債費の平準化	約 130億円
	公の施設の見直し	約 0.4億円
	計	約 207億円
II 臨時的・集中的な財源確保対策		約 56億円
執行段階での節減等（前年度剰余金等）		約 47億円

歳出構造改革の取組効果額 約207億円

総人件費の縮減

57億円

◆定員削減 ▲467人（H29～31）

組織のスリム化や事務事業の見直しによる業務量の削減、業務の効率化等を適切に定員管理に反映し、総定員の削減に取り組みました。

区 分	対象職員		目 標 削減数 (b-a)	H29～31 削減数 (見込)
	H28.4.1 a	2021.4.1 b		
一般行政	3,718人	3,558人	▲160人	▲142人
教 育	11,739人	11,269人	▲470人	▲311人
警 察 (一般職員)	417人	390人	▲27人	▲14人

◆給与水準の見直し

- 給与制度の総合的見直し等の着実な推進
- 退職手当の引下げ（H29～）
手当の調整率：87/100→83.7/100
- 通勤手当の見直し（H30～）
国・他県・民間の支給状況や通勤の費用負担の状況等を踏まえ、手当の月額を見直し。
- 時間外勤務手当の縮減（「県庁働き方改革」の推進）

事務事業の見直し

15億円

昨年度実施した「全事業の見直し」等を踏まえ、引き続き、緊急性や費用対効果等の観点で見直し（シーリング95%等）を行い、捻出された財源を活用して新たな施策を構築するなど、歳出水準の維持・抑制を図りました。

公共投資等の適正化

5億円

昨年の7月豪雨災害を踏まえ、防災・減災対策等の充実を図る一方で、事業効果や緊急性等を精査し、全国水準並みの投資規模への抑制を着実に進めました。

区 分	見直し方針
公共事業	国予算や地方財政計画の伸び率から地方負担ベースで2%削減
県営建築事業等	公共事業と歩調を合わせ、実施水準を見直し

公債費の平準化

130億円

公債費の長期的な減少基調の維持に留意しながら、施設の耐用年数とのバランスや地方財政計画、全国自治体の状況等を踏まえ、30年債の導入を進めました。

公の施設の見直し

0.4億円

- 社会経済情勢や県民ニーズの変化等を踏まえ、「見直しの基本方針」に沿って、すべての施設を対象に、個別施設ごとに、移管・統廃合・運営手法の見直しを進めています。
- 平成31年度当初予算においては、見直し方針を決定した施設について、その取組効果額（維持管理経費の削減額、財源確保額）を適切に反映しました。

施設名	見直し方針・内容	取組効果額	
		H31年度	改革期間計
◆身体障害者福祉センター	存置・運営見直し 指定管理者制度の導入（H31.4～）	6百万円	18百万円
◆山口きらら博記念公園	存置・運営見直し 指定管理者制度の導入（H31.4～）	34百万円	94百万円
◆きらら浜自然観察公園	存置・運営見直し ネーミングライツの導入（選定中）	(決定後計上)	(決定後計上)
◆維新百年記念公園	存置・運営見直し ネーミングライツの導入 ・陸上競技場（H30.1～） ・スポーツ文化センター（H31.4～） ・テニス場（公募中）	(15百万円)	(58百万円)
		(13百万円)	(52百万円)
		(2百万円)	(6百万円)
◆母子・父子福祉センター	存置・運営見直し 施設の老朽化や利用者の利便性等を踏まえ、総合保健会館（健康づくりセンター：現「運動指導室」）へ移転（2021.4～）	—	2百万円
◆健康づくりセンター	存置・運営見直し 「健康プラザ（参加体験型学習施設）」について、運動指導機能を備えた多目的スペースへ用途変更（2021.4～）	—	7百万円
合 計		40百万円	121百万円

※ネーミングライツ導入の取組効果額（ ）については、臨時的・集中的な財源確保対策に計上。

臨時的・集中的な財源確保対策の取組効果額 約56億円

保有基金の取崩し

8億円

◆市町振興基金 8億円

平成29年度から貸付を休止している市町振興基金を取り崩し、中山間地域づくり対策をはじめとする、市町振興事業に充当します。

保有財産等の活用

11億円

◆特別会計余剰金の繰入 17百万円

土地取得事業特別会計 7百万円

就農支援資金特別会計 10百万円

◆企業会計からの繰入 11億円

産業力強化、環境エネルギー対策に資する財源として、企業会計（電気事業会計）から繰り入れを行います。

未利用財産等の売却・貸付

7億円

公共建築物の総量の適正化等を通じた対象物件の掘り起こしや、購入者ニーズに沿った条件整備等に努め、未利用財産・県公舎の売却を積極的に進めます。

また、売却困難な財産については、貸付に努めます。

県税収入等の確保

2億円

◆「つながる。やまぐち応援寄附金（ふるさと納税）」の確保・増収

寄附金の使途として、福祉と教育・文化の2分野（5テーマ）を選定し、訴求力のあるPRを展開することにより、新たな寄附者の開拓と寄附金の増収を図ります。

◆ネーミングライツの導入

公の施設の見直しの一環として、スポーツ・文化施設等へのネーミングライツの導入を積極的に推進します。

- ・ 維新百年記念公園陸上競技場（H30.1～）
- ・ // スポーツ文化センター（H31.4～）

◆個人県民税の徴収対策強化

併任徴収制度の全県導入や直接徴収の拡充（H29～）を踏まえ、引き続き市町と連携し、徴収率の向上を図ります。

◆税外未収金対策の強化

その他の財源補てん

28億円

◆退職手当債の確保

定員削減等による総人件費の縮減により、将来の償還財源を確保しながら、高止まりしている退職手当の財源として退職手当債を追加で確保します。

行財政構造改革による効果額（2017～2021年度）

改革の取組を着実に実行することにより、収支均衡した持続可能な財政構造へ転換し、2022年度からは、臨時的な財源確保対策に依存しない財政運営を実現します。

(単位 億円)

区分	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	改革期間計
取組前収支 (H30当初)	▲192	▲263	▲288	▲294	▲255	▲213	▲1,292

※H30当初以降の変動要因 (▲111億円) を反映

取組前収支 (今回試算) A	▲192	▲263	▲292	▲297	▲259	▲218	▲1,303
----------------	------	------	------	------	------	------	--------

歳出 構造 改革	総人件費の縮減	15	40	57	63	61	61	236
	事務事業の見直し	7	12	15	15	15	10	64
	公共投資等の適正化	3	7	5	13	16	11	44
	公債費の平準化	51	110	130	131	119	103	541
	公の施設の見直し	—		0.4	0.4	0.4	0.4	12
	計	76	169	207	222	212	185	886
財源確保対策	77	64	56	50	25	—	272	
合計 B	153	233	263	272	237	185	1,158	

収支 (当初予算ベース) C=A+B	▲39	▲30	▲29	▲25	▲22	▲33	▲145
執行段階での節減等 D	—	37	47	37	37	37	158
収支 (実質ベース) C+D	▲39	7	18	12	15	4	13
財源確保対策除き	▲116	▲57	▲38	▲38	▲10	4	▲259

※上記収支は、平成31年度地方財政計画等を踏まえた粗い試算であり、今後の変動要因に対しては統括本部で別途対応。

基金残高見込 (当初予算ベース)	71	78	96	108	123	127	—
------------------	----	----	----	-----	-----	-----	---

行財政構造改革期間中の収支見通し（2018～2021年度）

（単位 億円）

歳入	区	分	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021
	県	税・地方譲与税	2,486	2,542	2,718	2,743
	地	方交付税等	1,690	1,704	1,694	1,676
	国	庫支出金	792	860	831	783
	県	債	826	837	742	669
	そ	の他の収入	906	882	856	847
	歳	入合計 a	6,700	6,825	6,841	6,718

歳出	区	分	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021
	人	件費	1,782	1,768	1,727	1,721
	扶	助費	472	483	500	510
	公	債費	986	941	912	910
	税	関係交付金	740	762	935	938
	投	資的経費	882	1,049	935	819
	そ	の他の経費	1,868	1,851	1,857	1,842
歳	出合計 b	6,730	6,854	6,866	6,740	

区	分	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021
収支（当初予算ベース）	$c=a-b$	▲30	▲29	▲25	▲22
執行段階での節減等	d	37	47	37	37
収支（実質ベース）	$c+d$	7	18	12	15

〈新規重点事業 総括表〉

(単位 千円)

区 分	事業数	事業費
産業維新	23	1,476,849
①時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト	4	99,459
②次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト	3	36,200
③中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト	7	525,655
④強い農林水産業育成プロジェクト	9	815,535
大交流維新	8	373,502
⑤交流を拡げる基盤整備プロジェクト	1	25,095
⑥選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト	4	139,003
⑦国内外での新たな市場開拓プロジェクト	2	65,000
⑧やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト	1	144,404
生活維新	23	384,730
⑨結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト	4	39,596
⑩やまぐち働き方改革推進プロジェクト	2	54,567
⑪快適な暮らしづくり推進プロジェクト	2	13,470
⑫新時代を創造する人材育成プロジェクト	5	77,188
⑬人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト		
⑭誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト	1	107,327
⑮安心の医療・介護充実プロジェクト	3	35,033
⑯県民一斉健康づくりプロジェクト	1	13,000
⑰災害に強い県づくり推進プロジェクト	2	25,840
⑱暮らしの安心・安全確保プロジェクト	2	5,709
⑲人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト	1	13,000
合 計	54	2,235,081

〈新規重点事業等の概要〉 ～ 産業維新 ～

① 時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト

新 やまぐちR&Dラボ等構築推進事業（70,459千円）

県内技術者・研究者の交流プラットフォーム及びOBバンク制度を創設し、オープンイノベーションの促進による県内企業の連携強化や技術力・研究開発力の向上、高度産業人材の育成等を図ります。

◎やまぐちR&Dラボの構築

- 技術者・研究者等の技術交流の場となる技術提案会、商談会等の開催
- 先進技術等セミナーやテーマ別ワークショップの開催

◎技術者・研究者等OB人材の活用支援

- 技術者・研究者等のOB人材バンク（専用サイト）の開設
- OB人材を活用した技術指導や人材確保に向けたマッチング支援

新 自動車新時代イノベーション創出支援事業（20,000千円）

100年に1度の自動車産業の構造変化に対応するため、産学公金連携による推進体制を構築するとともに、企業が取り組む研究開発・事業化プロジェクトの支援を行い、県内企業の自動車産業への新規参入や事業拡大を図ります。

◎自動車関連分野に特化したイノベーションの創出

- 産学公金連携による推進体制構築
- 自動車メーカーと連携した技術提案会、商談会等の開催
- やまぐち産業イノベーション補助金による研究開発等への助成

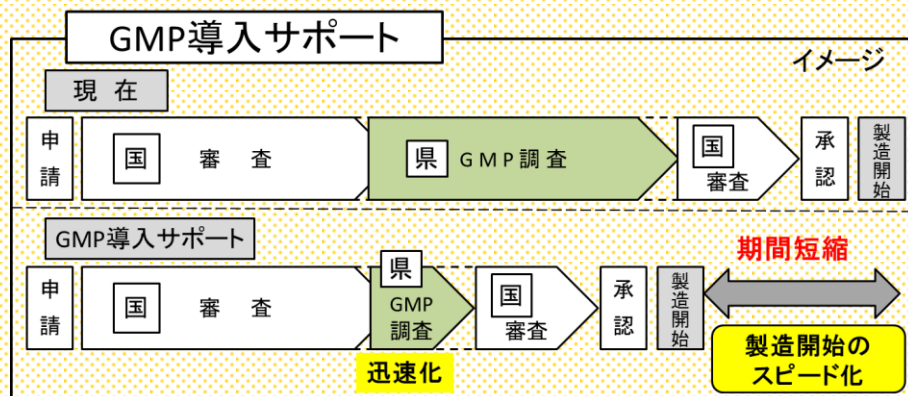


新 GMP活用型医薬品産業振興事業（5,000千円）

県内医薬品産業の強化に向け、本県独自のGMP迅速調査の導入や人材育成等の支援を実施します。

◎GMP導入サポート

- 医薬品製造開始時に必要な県のGMP調査を迅速化し、生産額・受託量増大を支援
- ・全国に先駆けた迅速調査手法の確立
- ・製造所向け制度導入説明会の開催



◎GMPカレッジ

- 産学公連携により医薬品製造所の人材育成・人材確保を支援
- ・GMPに関わる人材の育成プログラムの作成（製造所新規従事者向け、山口東京理科大薬学生向け）
- ・プログラムの実施（セミナー、インターンシップ等）

※ GMP：Good Manufacturing Practiceの略。高品質の医薬品を安定して製造するために、原材料の受入から製品の製造、出荷までの全ての工程を管理する基準

～ 産業維新 ～

② 次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト

新 産業力強化を支える港湾創出事業（4,000千円）

港湾利用に関する企業ニーズ（大型船舶入港、夜間の入出港等）に対応するため、航行安全対策基準策定のためのガイドラインを作成し、企業ニーズに対応した効率的な海上輸送の早期実現を官民一体で推進します。

◎航行安全対策基準策定のためのガイドライン作成

≪ガイドライン活用イメージ≫

ガイドラインを活用した民間企業による航行安全対策基準(案)の作成

県(民間の取組を支援)

航行安全対策調査検討委員会

委員会により得られた成案を基に基準を策定

企業ニーズに対応した効率的な海上輸送の早期実現



新 認知症関連イノベーション創出事業（3,500千円）

県民の健康寿命の延伸やヘルスケア産業の創出・成長を図るため、産学公連携による認知症のリスク低減・予防法等の確立や関連製品・サービスを創出するための実証基盤を構築します。

実証共同研究

行政機関、大学等研究機関、ヘルスケア関連企業、医療関係機関等

実証フィールドの整備

住民モニターによる製品・サービスの開発、実用化支援

認知症の予防法等の確立

関連製品・サービスの創出

新 やまぐちコネクテッド・インダストリーズ推進事業（12,700千円）

国内大手IT企業等と連携した民間向けの活用による新たなサポート制度を構築し、県内地域中核企業等のIoT等の導入を促進します。

◎やまぐちコネクテッド・インダストリーズプラットフォームの構築

○やまぐちIoT導入サポーター制度の構築

○IoT導入促進実践ワークショップ



高度産業人材確保事業（3,712千円）

県内産業の未来を支える高度な専門知識を有する産業人材を確保するため、奨学金返還補助制度による県内製造業への就業を促進します。

◎対象者及び募集定員

○理系大学院 修士1年生 20名

○薬学部 5年生 5名

◎補助対象となる奨学金の貸与期間・上限額等

○対象者になった年の4月以降の奨学金

○上限額 大学院卒 2,112千円、薬学部卒 1,536千円

○就職後12年間のうち毎年度、前年度の県内企業での勤務実績に応じた額を交付（奨学金×前年度勤務月数÷72）

新 オープンデータ普及・推進事業（20,000千円）

民間等で自由に利活用できる県・市町の行政データ（オープンデータ）を積極的に公開し、住民サービスの向上や新たな産業の創出に向けた基盤を整備します。

◎行政データニーズ調査

○多様なサービスの創出に向けた行政データ利活用の検討

◎県・市町のオープンデータ登録推進

○研修会の開催・登録体制の支援
○データの公開に向けた検討・解決
○公開のための統一ルール等の決定

◎啓発・普及促進イベントの開催

～ 産業維新 ～

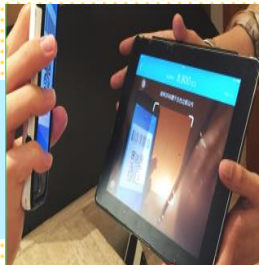
③ 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

新 やまぐちキャッシュレス化実現事業(143,400千円)

全県的な推進体制を整備し、県内小売店舗等へのキャッシュレス決済の導入を促進します。

◎全県的な推進体制の整備

- 「やまぐちキャッシュレス化実現会議」の設置
(県、市町、商工・観光関係団体、金融機関等)
- キャッシュレス決済導入促進セミナーの開催
- 相談窓口の設置



◎地域の意欲的な取組に対する支援

- キャッシュレス決済の導入支援を行う専門コーディネータの配置
(県内8地域)
- キャッシュレス決済の導入促進
[事業主体] 商工会議所、商工会、観光協会 等
[支援内容] ◇キャッシュレス決済導入のための環境整備
 - ・決済データを活用したスマホ向けアプリの作成
 - ・無料公衆無線LANの設置◇キャッシュレス決済へのポイント還元 等
[補助率] 10/10 [補助上限] 5,000千円/事業

新 建設ICT導入普及推進事業(20,000千円)

建設工事の生産性向上を図るため、県内企業のICT(情報通信技術)導入及びICT技術を有する企業間の連携等を促し、ICT活用工事の普及を推進します。

◎「建設ICTビジネスメッセ」の開催

- 最新機器・ドローン等の展示
- ICT建設機械の実演
- 先進事例発表及び出展者セミナーの開催
- マッチングブースの設置 等



新 県内創業・事業承継促進事業(121,181千円)

創業と事業承継を一体的に支援する体制を整備し、多様な創業や円滑な事業承継を促進します。

◎創業・事業承継の一体的な支援体制の整備

- 創業・事業承継総合サポートセンターの設置
- 専門家派遣による指導・助言



◎県税理士会との連携による第三者承継の促進

- 意識啓発セミナーの開催
- 税理士による実態調査やマッチングサイトへの登録促進
- 第三者承継の課題や流れを示した「第三者承継のすすめ」の作成

◎事業譲渡希望者と創業・事業譲受希望者とのマッチング促進

- 事業譲渡希望者と創業等希望者をつなぐマッチングサイトの構築
- コーディネータによるマッチングから実現までの一貫支援
- マッチング面談会の開催

◎多様な創業の支援

- やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営
- 女性創業セミナーや外国人材創業促進セミナーの開催
- クラウドファンディングの活用促進

◎総合的な創業支援情報の発信

- 創業総合ポータルサイト及び県内創業のイメージ動画による情報発信



◎国制度を活用した創業経費への支援

- 創業支援金の支給
(補助率1/2、補助上限2,000千円)

◎空き店舗を活用した創業の促進

- 店舗活用創業応援センターによる市町域を越えたマッチング

～ 産業維新 ～

新 中小企業スマートビジネス推進事業(169,011千円) 産業人材創造事業(71,769千円)

IoT等を活用した企業の生産性向上と高い専門性を持つ人材育成の両面から、「生産性向上・人材創造拠点」を核とした県内中小企業の成長支援を強化します。

生産性向上・人材創造拠点



生産性向上支援

産業人材創造支援

◎生産性向上先進モデルの創出

○製品の高付加価値化及び生産・販売の省力化・効率化への補助

◎高い成長を目指す企業への支援

○アクセラレータプログラムによる商品開発から商談までの一貫支援

◎生産性向上先進事例の波及

○IoTを活用したモデル事例PR

◎中核人材の育成支援

○専門性の高い知識・技術の習得に向けた研修・セミナーの開催

○展示会出展を通じた実践的な人材育成プログラムの実施

◎地域を支える人材の育成支援

○地域アクセラレータの育成

◎産業交流イベントの開催

新 大学の魅力向上地域貢献促進事業(15,500千円)

地域や企業等が抱える課題等に対して、県内の各大学が有する研究機能や知見、学生の意見等を活用することにより、地域における大学の存在感を高め、学生の地元への愛着を育み、若者の県内定着を促進します。

◎大学リーグやまぐちと連携した地域や企業等の課題解決

- 統括コーディネーターの配置
- 企業等支援の方策や大学間連携の強化等を検討する会議の設置
- 大学の研究シーズ等を効果的に企業等にPRする発表会の開催

新 若者県内定着促進事業(41,090千円)

県内企業におけるインターンシップを推進するとともに、県内企業の魅力情報を発信し、若者の県内企業への就職・定着を促進します。

◎インターンシップの推進

- インターンシップガイダンス・フェスタの開催
- フェスタへの無料バス運行
- 参加学生への交通費等助成

◎県内中小企業の魅力発信

- 就職情報アプリによるPR
- 学内企業セミナーの開催
- 企業見学ツアーの参加費助成
- 保護者向け企業見学ツアーの実施



新 外国人材企業受入支援事業(15,473千円)

外国人留学生等の県内就業を促進するとともに、外国人材の中小企業での受入を支援します。

◎外国人留学生等活用支援拠点の運営

- 外国人材コーディネーターによる留学生等の採用から定着までの一貫支援
- 留学生と企業の交流会の開催
- 留学生向け企業見学バスツアーの実施

◎実態把握・就業支援

- 外国人材の雇用に関する実態調査の実施
- 外国人材の採用・受入ハンドブックの作成

◎外国人材受入支援体制の整備

- 外国人材雇用アドバイザーの配置による企業の外国人材受入支援



～ 産 業 維 新 ～

④ 強い農林水産業育成プロジェクト

新 新規農林漁業者スカウト力強化事業 (15,000千円)

首都圏に農林漁業の専門相談員を設置し、積極的な情報発信や就業計画の作成など専門性の高い支援により、本県農林漁業への移住就業者の更なる確保を図ります。

◎情報発信対策

- 農林水産系学部を設置する大学・専門学校等への訪問活動
- 山口県農林漁業就業支援情報HPの開設



◎個別移住就業計画の作成支援

- 家族のライフスタイルに応じた移住就業計画作成を支援
(計画例：品目、収支計算、資金準備 等)



新 意欲と能力のある林業経営者の確保・育成総合対策事業 (44,600千円)

林業就業前段階での資格・技術習得研修による即戦力人材の育成と林業経営体の起業化・法人化等支援により、魅力ある担い手の確保と雇用の場の創出を一体的に推進します。

◎即戦力短期育成塾

- [対象者] 林業への就業希望者 等
- [実施期間] 5ヶ月間
- [研修内容] 基礎知識及び資格習得、高性能林業機械基本操作の習得 等



◎就業準備給付金

- [給付額] 125千円×5ヶ月
- [対象者] 即戦力短期育成塾受講者



◎意欲ある林業経営者の起業化・法人化支援

新 農林業の知と技の拠点整備事業 (351,159千円)

農業試験場、農業大学校、林業指導センターを統合し、先端技術の開発と即戦力人材の育成に一体的に取り組む「農林業の知と技の拠点」を形成し、本県農林業の成長産業化を推進します。

《「農林業の知と技の拠点」形成基本計画》

- [整備内容] 本館（総合相談・情報発信窓口、講義室 等）
連携・交流館（オープンラボ、県民研修室 等）
- [整備計画] 2022年4月からの供用開始を目指して整備
- [31年度実施内容] 調査設計、周辺環境整備工事



農業試験場(山口市)



農業大学校(防府市)



林業指導センター(山口市)

新 次代を切り拓くスマート農林漁業研究開発事業 (325,890千円)

農林漁業における先端・先進機器の実証研究やICT等を活用した低コスト化・超省力化・高品質化技術の開発により、担い手の減少や高齢化に打ち克つスマート農林漁業の実現に取り組みます。

- ロボット技術等を活用したスマート農業の実証
- 漁業操業支援システムの構築 他



営農管理システム



リモコン式除草機



ハウス環境制御



自動水管理

～ 産 業 維 新 ～

新 めざせトップブランド！やまぐち和牛ぐんぐん増頭事業（7,000千円）

地域ブランド関係者と連携し、格付など一定基準を設けた統一ブランドの取組を推進するとともに、子牛増頭・肥育技術向上対策による生産基盤強化を図ることで、県産和牛のブランド力を強化します。

◎統一ブランド推進対策

○県やJA等団体による統一ブランド推進協議会を設立

◎子牛増頭対策・肥育技術向上対策

- ICT等を導入したキャトルステーションの整備・実証
- スーパーアドバイザーによる肥育技術の体系的指導



新 畜産経営スマート化促進事業（26,686千円）

ICT等を活用した低コスト繁殖経営モデルの実証や先進機器導入への支援を実施することで、本県畜産業の経営体質強化を図ります。

◎ICTを活用した低コスト繁殖経営モデルの実証

- 牛群管理システムを活用した発情の発見や分娩の監視
- ドローン等を活用した施肥システムによる牧草の管理
- GPSを活用した省力的な放牧の実施



牛群管理システム

◎先進機器の導入支援

- 先進機器活用研修会・実演会の実施
- 畜産コーディネーターによる経営マネジメント支援

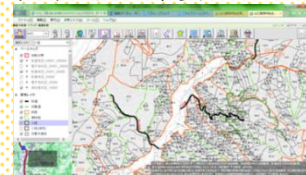


新 やまぐち森林総合情報システム機能強化事業（27,200千円）

森林の樹種や林積等の情報を管理する「やまぐち森林総合情報システム（通称：森林GIS）」の機能強化により、平成31年度からの森林経営管理制度の円滑な運用を支援します。

◎やまぐち森林総合情報システムの機能

- [属性情報] 森林簿、登記簿、経営管理権集積計画、所有者届等
- [地図情報] 森林計画図、衛星画像等



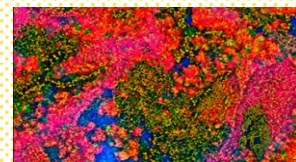
やまぐち森林総合情報システム

新 航空レーザ活用木材供給力強化事業（15,000千円）

航空レーザ計測から得られる高精度な森林情報を活用し、中長期の森林施業計画の策定を支援します。

◎高精度な森林情報の把握・活用

- 航空レーザ計測により森林資源・地形等を広範囲で解析
- 研修会等による活用技術の普及・定着



森林資源解析データ

新 やまぐちほろ酔い養殖業推進事業（3,000千円）

山口地酒の酒粕を活用した養殖技術の確立によるブランド養殖魚「やまぐちほろ酔いシリーズ」を開発し、本県独自の養殖業を振興します。

◎山口地酒の酒粕を活用した養殖技術の確立

- [開発魚種（開発年度）]
- サバ（2019～2020年度）
 - ウマツラハギ（2020～2021年度）
 - アユ（2021～2022年度）



～ 大 交 流 維 新 ～

⑤ 交流を拓げる基盤整備プロジェクト

交流拡大！山口宇部空港国際化推進事業 (63,951千円)

山口宇部空港を拠点とした交流拡大を図るため、国際定期便の定着・拡大やチャーター便の運航拡大等に取り組みます。

◎国際定期便（山口宇部⇄ソウル）の定着・拡大

- インバウンド誘客の足進に向けた送客支援
- 路線の認知度向上のためのPR
- アウトバウンド拡大に向けた情報発信の強化



◎国際チャーター便の運航拡大

- 多様な国・地域からのチャーター便の運航を支援

◎受入環境の整備

- 国際線ターミナルへの案内所設置支援



新 多文化共生推進事業（25,095千円）

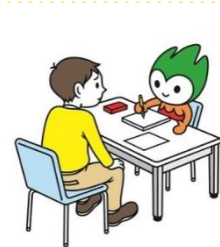
外国人住民と日本人住民が、互いの違いを認め合い、社会の構成員として共に生きていく「多文化共生」の地域づくりを推進します。

◎やまぐち外国人相談センター（仮称）の設置

- 多文化共生コーディネーターの配置
- 多言語対応相談員の配置、相談対応
- HP開設、翻訳機等の設備整備等

◎「やさしい日本語」の普及啓発等

- ガイドブック・研修会による普及啓発の実施
- 市町担当職員向け研修会の開催 等



⑥ 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト

新 YAMAGUCHI MAGIC！プロモーション推進事業 (96,801千円)

新キャッチフレーズ「YAMAGUCHI MAGIC！」のもと、「やまぐち幕末ISHIN祭」で磨き上げた観光素材や多様な主体との連携体制を活用し、新たな観光プロモーションを展開します。



YAMAGUCHI
MAGIC!

◎観光5大要素を活かした観光キャンペーンの展開

四半期ごとに観光5大要素のテーマを設定し、時期に応じた魅力あるキャンペーンを集中的に切れ目なく展開する。

区分	▲ 絶景	♥ 体験	● 歴史	■ 温泉	★ グルメ
	やまぐちを訪れると、				
メッセージ	心が洗われる	みんなリフレッシュできる	新たな気持ちになる	癒やされる	元気になる
時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
主な内容	・そらから魅る超絶景 ・絶景満喫バス	・サマー体験スタンプラリー	・古地図ガイドスタンプラリー	・オフ泉県・グルメガイドブック ・書店祭(テーマ:温泉・鍋)	

◎民間企業や大規模イベントと連携したプロモーション

- 民間企業との連携による多彩で効果的なプロモーションの展開
- JR大阪駅でのイベント開催やツーリズムEXPOへの出展

◎YAMAGUCHI MAGIC！の情報発信力の強化

- 宿泊予約サイトと連動したマーケティングリサーチやメディア等の活用による情報発信の強化

～ 大交流維新 ～

新 観光プロダクト造成促進事業（17,750千円）

各地域の特色ある自然・文化等を活用した、付加価値の高い体験型コンテンツの造成・販売を支援します。

◎体験型コンテンツの造成支援

- 観光プロダクト造成促進事業補助金
[対象者] 民間事業者
[補助率] 1/2以内 [補助上限額] 2,000千円
- 外部専門家の派遣

◎オンライン予約販売システムの導入

- 民間事業者のオンライン予約販売システムを活用した商品の販売促進等を実施



“付加価値の高い”商品の造成

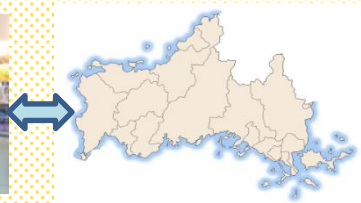
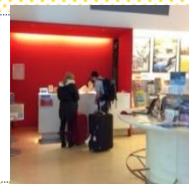
新 欧米等インバウンド市場開拓事業（15,500千円）

ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック等を契機に、更なる拡大が見込まれるインバウンド需要を確実に取り込むため、欧米等市場へのプロモーションを強化します。

◎観光案内所のネットワーク化

- 東京の観光案内所における観光案内の実施、県内観光案内所とのネットワーク体制の構築

- コンシェルジュ（英・仏語等対応）が山口の観光地、宿泊情報等を紹介
- PR動画放映、パンフレットの提供



◎航空会社と連携した旅行商品の造成・販売促進、プロモーション

- 航空会社の訪日外国人専用運賃を活用した旅行商品の造成・販売促進
- 航空会社が持つWEB媒体などを活用した情報発信

◎東京都等と連携した広域周遊ルート等の情報発信強化

- 東京・山口広域周遊ルートの情報発信
- 欧米等からの誘客に向けた宿泊予約サイトの活用



～ 大交流維新 ～

⑦ 国内外での新たな市場開拓プロジェクト

新 地域観光資源の活用によるクルーズ船誘致推進事業 (8,952千円)

国内外のクルーズ船の誘致に取り組むとともに、地域の観光資源を活用した観光ルートを造成し、県内周遊を促進します。

- 寄港に向けたセールス活動
- 旅行会社招致・視察受入れ
- 外国クルーズ船受入れのPR (海外見本市への参加)
- 寄港地観光ルートの造成及び検証



新 オールやまぐち！県産品売り込み体制構築事業 (60,000千円)

地域商社をはじめ、市町、物産、農林水産の関係団体等との連携による体制を構築し、首都圏等への売り込みを戦略的に展開します。

◎オールやまぐちによる売り込み強化

○関係機関との連携による新たな売り込み体制の構築

県、市町、地域商社、県物産協会、やまぐちの農林水産物需要拡大協議会、やまぐち6次産業化・農工商連携推進協議会等

- 問屋系展示会への出展
- 売り込み宣伝カーによる売り込み実証
- 市町参画による合同商談会の開催
- 全市町参画によるご当地商品の開発
- 新たな物流機能の構築に向けた調査



拡 東京オリンピック等世界大会活用地域活性化推進事業 (13,000千円)

これまでの市町のキャンプ地誘致・実施活動への支援に加え、キャンプ実施を契機とした相手国とのスポーツ交流を一体的に推進することにより、県全体での一層の機運醸成、地域の活性化を図ります。



キャンプ地誘致・実施活動支援

- 相手国大使館等への共同アプローチ、キーマン招へい等
- キャンプを契機とした相手国チームの県内周遊・観光ツアー造成支援等 (補助対象：市町、補助率：1/2)

ラグビーW杯・東京オリ・パラ等に向けた県全体での機運醸成

- キャンプ相手国との交流支援等 (補助対象：市町、補助率：1/2)
- トップスポーツクラブと連携したスポーツの魅力発信

やまぐち県産品売り込み強化事業 (39,450千円)

地域商社のビジネスモデル確立と将来的な自立に向けた取組を支援し、県産品の首都圏等への販路拡大を図ります。

◎地域商社への取組支援

○プロモーションの実施、新商品の開発支援



～ 大 交 流 維 新 ～

新 山口県版エクスポーター育成推進事業(5,000千円)

先駆的に輸出に取り組んでいる県内事業者を、県産品に特化した輸出者「山口県版エクスポーター」として育成することで、全国に先駆けた新たな輸出体系を構築し、海外競争力の強化を図ります。

◎山口県版エクスポーター（県内事業者）の育成

- 山口県版エクスポーターと県内輸出希望企業とのマッチング
- 現地での販売促進、知事によるトップセールス

山口発！水産インフラ輸出構想展開支援事業 (8,276千円) ～山口発の水産技術をまるごと輸出～

水産インフラ輸出構想の具現化を図るため、ベトナム国キエンザン省における県内企業による国の支援メニュー等を活用した実証事業等の取組を支援します。

- 省政府等関係機関と企業の円滑な連携を図るための調整等
- 省政府等への継続的な働きかけ、関係機関との調整



海外展開総合支援事業(55,855千円)

やまぐち産業振興財団の海外展開支援拠点機能を強化し、中小企業の海外展示会や商談会の出展等を総合的に支援します。

◎海外販路開拓への支援

- コーディネータによる取組開始から実行段階までの伴走型支援
- 市場調査や展示会・商談会の出展、助成金による販路開拓支援

◎アセアンプロモーションの実施

⑧ やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト

新 県外人材県内就職支援事業(144,404千円)

県外に在住している学生から一般求職者までの各層に対し、県内就職を総合的に支援します。

◎県外就職支援協定締結大学との連携強化

- 協定校就職支援担当者と県内企業との意見交換会の開催
- 保護者を対象とした県内企業講演会や協定校との相談会の開催
- 学生と企業とのランチ交流会の開催

◎企業との出会いの場の創出・就職支援

- 就職説明会・出張就職相談会の開催
- プロフェッショナル人材戦略拠点の運営



新 県内創業・事業承継促進事業(再掲)

新 県外人材県内就職支援事業(再掲)

首都圏からのU・J・Iターン人材による地元企業への就業や創業を促進します。

- 国制度を活用した移住就業支援金・移住創業支援金の支給
- 就業マッチングサイトの構築
- 首都圏創業セミナーの開催
- 中山間地域移住創業支援チームの支援や移住創業初期経費の助成



拡 「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業 (55,000千円)

移住希望者のニーズに的確に対応し、確実に移住へと繋げるため、相談・受入支援体制を強化するとともに、市町や関係団体等と一層の連携を図り、移住の実現に向けた取組を促進します。

◎「YY!ターンコンシェルジュ」の県内配置(3名)

- それぞれの得意分野を活かして、相談から定住・定着までの一貫したハンズオン支援を実施

